

学部入学料免除申請（2021 年度）提出書類チェックリスト

Admission Exemption Application Check-list 2021

提出書類に不備があると、審査の対象となりません。

If there is any inadequacy in the documents, your application cannot be accepted.

受領者：

学籍番号 Student ID		氏 名 Name		
チェック	書類 Items	日本人	Overseas	
	チェックリスト(本紙) Check list (This sheet)			
	入学料免除申請書[別紙様式 1] Admission exemption application [Form 1] ※この用紙がないと受け付けられません			
提出済 Done	入学料徴収猶予申請書[別紙様式 2] Admission deferment application [Form 2] ※入学手続き期間に提出。Submit during the admission procedure period.	提出済 Done	提出済 Done	
	家庭調書 Household status report			
	収入状況調書			
	独立生計申立書 Statement of financial independence	※1		
	住民票(同居者,家族全員分) Residence record of all your living together family			
	所得に関する証明書 Income Certificate※ マイナンバーの記載が無いことを十分に確認してください。 Check, there is no My-Number (personal number) on those documents. 源泉徴収票＋課税(非課税)証明書又は確定申告書控(第一表と第二表)のコピー Income certificate and resident's tax certificate(or non-tax certificate) or final return			
	上記書類が得られない場合(次の書類を提出) If you cannot submit above. Submit below 給与見込証明書、奨学金支給の証明書類、全ての預金通帳の写、本国からの送金証明、その他収入及びキャッシュフローの分かるもの Payment, scholarship or remittance certificate. The copy of your (and your partner's) all bankbook. Other documents to certificate your income and cash flow.			
	兄弟の在学証明書(就学者) Current Student certificate of your siblings and partner			
	兄弟の授業料免除等証明書 Tuition exemption certificate of your siblings and partner			
	給与見込証明書(A Payment (expectation) Certification)			
	明細表(Detail list)			
	減収申立書(コロナで給与が減少した学生用)			
	その他所得関係書類 Other documents if you submit			
	戸籍謄本(母子・父子家庭の場合) (Fatherless/Motherless family) Copy of the family register if your parent lives in Japan.			

※1:該当学生のみ International student should submit it

※源泉徴収票を提出される方は併せて必ず課税証明書もご提出ください。

※If you submit a withholding slip, make sure to submit a resident's tax certificate (or not tax) too.

1 回目	2 回目	3 回目

入学料免除申請書

Admission Fee Exemption Application

東京医科歯科大学長 殿
To: The President of Tokyo Medical and Dental University

学部・学科(Faculty) :
研究科名(Department) :
氏 名(Name) :
生年月日(Date of Birth) :

学籍 (ID)								
---------	--	--	--	--	--	--	--	--

このたび、入学料の下記金額を免除していただきたいので、別紙のとおり必要書類を添えて、保証人連署のうえ申請いたします。

In order to receive an exemption from paying the university admission fee, I have attached the necessary documents detailed separately and hereby apply for said exemption along with the signature of my guarantor.

記

免除申請額 Amount of the exemption applied for 金 282,000 円

[申請理由 Reason for application]
.....
.....
.....

[主たる家計支持者が無職・失職中の場合、その年月及び生活費の出所を記載]
.....
.....

本 人(You)	住 所(Address)	: 〒	署名(Sign)
	氏 名(Name)	:	
	携帯番号(Phone)	:	
	アドレス(Mail)	:	
	(結果送付用 To send result)	: @	
	(丁寧に記載すること。 Describe politely.)		
保証人(Guarantor)	住 所(Address)	: 〒	署名(Sign)
	氏 名(Name)	:	
	携帯番号(Phone)	:	

入学料徴収猶予申請書

Admission Fee Deferment Application

東京医科歯科大学長 殿

To: The President of Tokyo Medical and Dental University

学部・学科(Faculty) :

研究科名(Department) :

氏 名(Name) :

生年月日(Date of Birth) :

受験番号(Examinee #) :

別途入学料の免除申請予定ですので、入学料 282,000 円 の免除許可の可否が決定されるまでの間、入学料の徴収を猶予していただきたく、保証人連署のうえ申請いたします。

なお、免除申請を行わなかった場合は、入学料免除申請期間終了日の翌日から起算して 14 日以内に入学料を納付いたします。上記に違反した時は、除籍されても異議を申し立てないことを誓約いたします。

I will apply for an exemption from payment of the university admission fee, I hereby request, along with the signature of my guarantor, a deferment of payment of the admission fee until the decision regarding exemption is made by the university. If I will not apply an exemption during the submitting date, I pay my admission fee within 14days from the next day of last submitting date. I promise that I do not say anything about expelling from TMDU if I break above rule.

本 人(You) 住 所(Address) : 〒

氏 名(Name) : 署名(Sign)

携帯番号(Phone) :

アドレス(Mail)

(結果送付用 To send : @
result)

(丁寧に記載すること。 Please write clearly.)

保証人(Guarantor) 住 所(Address) : 〒

氏 名(Name) : 署名(Sign)

携帯番号(Phone) :

大学記入欄			
確認欄	1回目	2回目	3回目

※4月1日現在(As of April 1st)

学籍番号 Student ID										所属(Department) ○をつけてください。Circle the applicable										学年(Grade)											
										学部 Under grad: ・医M ・看護N ・検査MT ・歯D ・衛生OH ・工学OE																					
										院: 修士M ・医歯学 ・保健衛生(前期課程)																					
										Grad 博士Dr ・医歯学医系M ・医歯学歯系D ・医歯学生命 ・保健衛生(後期課程)																					
フリガナ										性別(Sex)		生年月日-Date of birth										国籍(Nationality)									
氏名 Name										男/M 女/F		年 月 日 yyyy mm dd																			
住所-Present Address															家族の住所-Family's Adress															大学記入 通 学 区 1: 自宅通 2: 自宅外通	
〒()															(市区町村名)																
携帯番号 (Phone)										内線 -Ext.		Partner 配偶者										有-Yes 無-No									
住居区分										① 自宅-Home ② アパート-Apartment ③ 寮-Dorm ④ その他(																					

大学記入欄
通学区分
1:自宅通学
2:自宅外通学

※前年度(前年4月から本年3月まで)の奨学金受給状況を記入のこと。※高校→大学は算定しない。

奨学金名-Scholarship Name	年額-Amount (Per year)
日本学生支援機構JASSC【 一種 ・ 二種 ・ 併用 】	(円)
その他①: 【 】	(円)
その他②: 【 】	(円)

No.	留年・休学歴の事由等 (Reason)	期間 (Term)	留年状況等 (Repeated a year)
1	留年・休学歴の経験はない。(No experience)		
2	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次 () 年度再履修
3	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次 () 年度再履修
4	学業不振・病気・留学・その他	年 月 ~ 年 月	年次 () 年度再履修
	Bad record/Sick/Study Abroad/Other	From vvvv mm to vvvv mm	Grade

大学記入欄	
可	不可
学力認定	
1: 適格	0: 不適格

○で囲んでください(Circle your circumstance)

No.	該当学生における独立生計者の認定条件 (Condition)	Yes	No
1	父母等と別居している(Living away from parents)	該当する	該当しない
2	親の扶養に入っていない(Independent of parents)	該当する	該当しない
3	所得証明書が発行される(Having own income and its certificate)	該当する	該当しない
4	私費外国人留学生である。(Privately funded international student)	該当する	該当しない

大学記入欄	
可	不可

●同一生計家族 (Your Family Information in Japan) ※該当を○で囲むこと。Circle the applicable.

続柄 Relation	氏名 Name	年齢 Age	主たる家計支持者及び本人と同居・別居の区分 Family Budget's Supporter /Live Together/Apart
本人 You			
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居
			家計支持・同居・別居

[illegible]

計

家庭調書Household Status Report (2/2)

学籍番号
Student ID

●就学者(Students in your family-except you)(本人を除く)

Previous fiscal year's condition
If your family go to national school in Japan

続柄 Relation	氏 名 (年齢) Name (Age)	学校設置 区分 Shool Status	在学学校(学年) School name (Grade) Elementary /Junior high/High/University/ Technical /Higher vocational /Training ※予備校は含まれません	通学区分 From 1. home 2. lodgings	前年度免除状況(国立学校の就学者)			
					授業料・免除状況 Result of tuition exemption		授業料 年額(千円) Amount of tuition fee(Per year)	
					前期(1st)	後期(2nd)		
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half		
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half		
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half		

※番号があるものは、○をして下さい(以後同じ)(国内のみ) Circle the applicable number. Below section too.

同一生計(家計評価算出)
Number of family members

人

●特別控除-Special Deduction

母子(父子)世帯 Motherless(Fatherless) family	父無し(Fatherless) ※ 1: 死亡・離婚(年 月) Bereavement/Separation 母無し(Motherless) ※ 1: 死亡・離婚(年 月)	※ 0: 該当せず 1: 該当
障害者等のいる世帯 Disability person	続柄 relation () ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号Certificate No. () ※要介護者(状態: 級) 続柄 relation () ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号Certificate No. () ※要介護者(状態: 級)	合計人数 Total number 人
長期療養者のいる世帯 Long-term recuperating person	続柄Relation () 療養期間From 年 月から 0: 入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円 続柄 relation () 療養期間 from 年 月から 0: 入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円	合計年額(千円) Total amount
主たる家計支持者が別居の世帯 Householder living away from family	1ヶ月当たり住居・光熱水料費等 Monthly cost (Rent・Electricity・Gas・Water) 円	
火災・風水害等の災害を受けた世帯 Disaster-affected family	被害年月日・内容(Damage date & Circumstance) (被害額) Damage cost 円	

大学記入欄

申請区分

1: 一般、 2: 家計、 3: 学力、 4: 事由、 5: 事情(家計支持者死亡)、 6: 事情(災害)、 7: (その他: 生保)

収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書

日本人学生用 For Japanese student

学籍番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※『生計を一にする』家族全員を記載して下さい。

氏 名	
-----	--

(注) 金額欄は、千円単位で記入してください。
収入がない場合は0と記入してください。

続柄		本 人													
氏名															
年齢															
現在の職業															
給与収入	給与・賃金														
	年金・恩給														
	失業給付金														
	生活扶助費														
合計															
給与以外の所得	その他の職業														
	雑所得	家賃													
		利子・配当													
		親戚等の援助													
	臨時所得	退職金													
		保険金													
		資産譲渡所得													
合計															
総合計															

注1.給与収入は、最新の確定申告書又は課税証明書の控除前の収入金額を記入。(千円単位)
注2.給与以外の所得は、必要経費を控除した後の金額を記入。(千円単位)

原則収入の算定は昨年の収入に基づき行います。
昨年と状況が大幅に変更になる場合は下記□にチェックをして申し立てをお願いします。
その際は、その事実が分かる証明書を添付してください。
□私は以下の理由で前年と今年で大きく収入が異なるため課税証明書・確定申告書以外の現時点の状況で収入を判定願います。
理由

独立生計申立書

Statement of Financial Independence

年 月 日

学籍番号(ID): 氏 名(Name):

私は、以下の認定条件を満たす独立生計者であることを申し立てます。

(I do solemnly and sincerely declare that I am financially independent of my parents.)

a: 父母等と別居していること

b: 所得税法上、父母等の扶養親族でないこと

※父母等から仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。

(私費外国人留学生を除く)

c: 本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者。

※独立した生計を営むだけの収入(見込み)が本人(配偶者を含む)に必要です。

(年間 103 万円が目安となります。)

1ヶ月の平均生活費の内訳 (A Budget of Monthly Living Cost)

注1. 別居していることの証明には、父母及び本人等の住民票を添付すること。

注2. 父母の扶養家族でない証明には、扶養親族についての記載がある父母等の所得証明書等を提出すること。

注3. 本人等収入に関して今年度の見込みを提出するものは、その根拠資料を添付すること。(給与支払(見込)証明書、奨学金の受給額がわかるもの、学振採用決定通知等)預貯金等により生活を行っている場合は、氏名と預金残高がわかる部分の通帳(写)及び退職証明を添付すること。

収入 Income (月額 per month)		支出 Expenses (月額 per month)	
項目 Categories	金額 Amount of Money	項目 Categories	金額 Amount of Money
定職 Regular job		住居費 House Rent	
アルバイト Part-time job		食費 Food expenses	
仕送り等 Remittance		水道光熱費 Utilities fee	
奨学金 Scholarship		書籍・学用品費 Books, School Supplies	
預貯金 Deposit		教養娯楽/課外活動費 Extracurricular Activities	
その他 Other Income		子どもの養育費 Child Support	
		その他 Other Expenses	
合 計 Total Income		合 計 Total Expense	

授業料免除等証明書

Verification of Tuition Exemption

在学学校名：_____

入学 年度：_____ 年度入学、 学年：_____

氏 名：_____

この度、東京医科歯科大学_____〔学部・研究科〕_____年に在学中の、私の〔兄弟姉妹・配偶者〕である（氏名）_____が授業料免除の申請をするにあたり、私の在学状況並びに授業料免除状況の確認を必要としますので、下記について証明願います。

記

1. 通学区分について ☐自宅通学 ☐自宅外通学 （該当する事項にレ点して下さい）

2. 授業料免除状況（国立学校に在学の場合のみ該当）

2020 年度 授業料免除状況				授業料（年額）				円
前 期 分				後 期 分				
申請なし	不許可	半額免除	全額免除	申請なし	不許可	半額免除	全額免除	
☐ 新入生のため、免除状況なし								

（該当する実施状況項目を○で囲んでください。）

3. 授業料支払い金額（学部生の場合、修学新支援制度の免除額も除いた金額で記入願います）

前期 _____ 円 後期 _____ 円

上記の通り証明いたします。

年 月 日

学 校 名 _____

証明者：所 属 _____

：氏 名 _____

：mail
address _____

：電話 _____

A Payment (expectation) Certification

雇用期間 Employment period(予定を含む Inc. Expectation) : yyyy mm dd yyyy mm dd
年 月 日 ~ 年 月 日

雇用形態 Employment status	給与金額 Wages		賞与支給の有無、金額 Bonus	
※1 ☐ 正社員 ☐ アルバイト・パート Part timer	※2 ☐ 支払額 ☐ 支払見込額	※3 ☐ 年額(Per year) 円	※4 ☐ 有・ ☐ 無 (有の場合 は、年額を記 入)	円
		☐ 月額 Per month(直近 3 ヶ月) 年 月 円 年 月 円 年 月 円 平均 円		

注3) 賞与の額は、1 年間の合計額を記入してください。(About bonus, please fill in annual amount.)

年 月 日

証明者

(この用紙が複数枚必要なときは、コピーをして下さい。Copy it when this form is necessary.)

年yyyy 月mm 日dd

明細表 (Detail List)

学部・研究科等(Faculty/Department)

学籍番号(Student ID)

申請者氏名(Your Name)

1. 「長期に療養を要する人のいる世帯」の治療費・療養費等明細表 (Detail List of Medical expense of Long-term care person)

療養者氏名 (Name of)				続柄 (Relationship)		療養期間 (Period of recuperation)	
						年 月 ~ 現在	
						From yyyy	mm until now
	支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense		支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense
2020年4月				2020年10月			
2020年5月				2020年11月			
2020年6月				2020年12月			
2020年7月				2021年1月			
2020年8月				2021年2月			
2020年9月				2021年3月			
※保険外料金は対象になりません。				年合計(Total)			

2. 「主たる家計支持者が別居している世帯」の経費明細表 (Detail List of Living cost of family budget's supporter living away from family)

別居者氏名 (Separated Person's Name)

別居者続柄(his/her Relationship)

別居者住所(his/her Address)

	住居費(Rent)	電気料金(Electricity)	水道料金(Water)	ガス料金(Gas)	合計(Total)
2020年4月					
2020年5月					
2020年6月					
2020年7月					
2020年8月					
2020年9月					
2020年10月					
2020年11月					
2020年12月					
2021年1月					
2021年2月					
2021年3月					
合計(Total)					

授業料免除申請に係る家計評価（試算表）

Budget worksheet(Unnecessary submission)

○所得に関すること(同一生計者) Income-related			[単位:千円](Unit: 1,000YEN)									
続柄 Relation	氏名 Name	所得の種類 Types of Income	収入金額 Income			控除金額 Deduction			所得金額 Disposable income			
本人	(ID)	給与所得(Employment income)										
		給与以外の所得(Other Income)										
		奨学金(Scholarship)										
		給与所得 Employment income										
		給与以外の所得 Other Income										
総所得金額合計 (Total income)									①			

※給与所得の控除金額算出方法 (Deduction calculation method)

(1) 1,040千円以下のものは、同額とする。Income amount is under 1,040,000YEN→ Income amount

(2) 1,040千円を超えて2,000千円までのものは、（収入金額×0. 2+830千円）From 1,040,000YEN to 2,000,000YEN→ Income amount ×0.2 +830,000YEN

(3) 2,000千円を超えて6,530千円までのものは、（収入金額×0. 3+620千円）From 2,000,000YEN to 6,530,000YEN→ Income amount ×0.3 +620,000YEN

(4) 6,530千円を超えるものは、2,580千円とする。 Income amount is over 6,530,000YEN→ 2,580,000YEN

○特別控除額に関すること(特別な事情の区分) Special deduction-related								控除額 Deductionb amount				
1. 母子、父子世帯であること (Fatharless/Motherless family)						☐ Yes	☐ No	[490千円]				
2. 就学者 (Student) 小学校 (Elementary school)						☐ いる	☐ いない	[80千円]				
中学校、中等教育学校 (前期) (Junior high school)						☐ いる	☐ いない	[160千円]				
高等学校※中等教育学校 (後期) (High school)						区 分	自宅通学 Home	自宅外通学 Lodgings				
						(国公立) National	280千円	470千円				
高等専門学校 (Technical collage)						(私 立) Private	410千円	600千円				
						(国公立) National	360千円	550千円				
大 学 (University)						(私 立) Private	600千円	800千円				
						(国公立) National	590千円	1,020千円				
専修学校高等課程 (Higher vocational school)						(私 立) Private	1,010千円	1,440千円				
						(国公立) National	170千円	270千円				
専修学校専門課程 (Special training colleges)						(私 立) Private	370千円	460千円				
						(国公立) National	220千円	620千円				
3. 本人を対象とする控除 Applicant deduction						☐ 自宅通学 Home	☐ 自宅外通学 Lodgings					
								280千円	720千円			
(注) 上記の就学者で授業料全額免除を受けている場合は、上記の就学者の対象外とし、3. 本人を対象とする控除) と同額を控除する。 また、半額免除を受けている場合は、上記金額を超えない範囲内で授業料納入額を加算する。 If the student mentioned above has received tuition exemption, deduction amount is same as applicant deduction. In case of half exemption, the amount is "applicant amount + half tuition fee". (Limited to above mentioned amount)												
4. 障害者がいること (Handicapped peson)						[1 人 : 860千円] × (人)	☐ いない					
5. 長期療養者がいること (療養のため経済的に特別な支出をしている額) Medical expense of Long-term recuperating person							☐ いない					
6. 主たる家計支持者が別居している ※限度額 : 710千円 (Limited to 710,000YEN) Living cost of family budget's supporter living away from family							☐ していない					
7. 火災、風水害、盗難等の災害があった (生活費を得る為の畑、店舗等) Disaster-affected family (Damage cost)							☐ ない					
8. 父母以外の所得で生計 ※限度額 : 380千円 (Limited to 380,000YEN) Not living on parent's income							☐ 該当しない					
特 別 控 除 額 合 計 (Total of Special deduction)								②				

○全額免除・収入基準額(家計評価額算出用)
(Base amount of household income for full exemption)

世帯 Number of family members	学部学生 Under graduate student	修士課程 Master's Program	博士課程 Doctor's Program	収入基準額 Base amount of household income
1人	880千円	960千円	1,320千円	世帯人数 Number of family members (人) ④ 千円
2人	1,400千円	1,520千円	2,120千円	
3人	1,620千円	1,770千円	2,450千円	
4人	1,750千円	1,920千円	2,660千円	
5人	1,890千円	2,080千円	2,880千円	
6人	1,990千円	2,170千円	3,020千円	
7人	2,070千円	2,260千円	3,150千円	

認定所得金額 (総所得金額合計) ③ Calculated income amount				
(① - ②)				
家 計 評 価 額 Evaluation amount of an household				
(③ - ④)				

*家計評価額が「マイナス」の者について、認定する。
If the valuation amount of an household is minus, the application will be authorized.

*特別の事情のある者(長期療養者、身体障害者のいる世帯など)は、家計評価額がプラスでも、そのプラス部分が基準額の10%以内であれば、認定する。
If there is special reason (Long-term recuperating person, Handicapped person etc) and the excess amount is under 10%, the application will be authorized.

減 収 申 立 書

【自営業の方が新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収した場合に使用】

東京医科歯科大学長 殿

学 部 ・ 研 究 科 等 _____

学生証番号 _____

申請者氏名 _____

私は、2021年度学費免除(徴収猶予)申請時現在、新型コロナウイルス感染症の影響により減収したことを、下記のとおり申し立てます。

年 月 日

申立人氏名 (署名)		申請者との 続柄	
減収の理由(業種・業態、売上減少の理由、前年同期と比較した売上減少率等を詳しく書いてください。)			

直近3ヶ月分の売上高、必要経費、所得金額から算出される年間所得見込(単位:円)を記入してください。

	2021年 月	2021年 月	2021年 月	直近3ヶ月合計
売上	(円)	(円)	(円)	(円)
必要経費※	(円)	(円)	(円)	(円)
所得	(円)	(円)	(円)	A (円)

※専従者給与は除く。

A×4＝	B (円)
専従者給与(専従者控除)	C (円)
青色申告特別控除額	D (円)
年間所得金額(B-C-D)	E (円)

[注意事項] 1) 本人と同一生計の者(就学者及び所得税法上の被扶養者は除く)が、**自営業**を営んでおり、新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収した場合は提出してください。
給与所得者の場合はこの様式ではなく、直近3カ月の収入証明を提出ください。

2) 減収したことの証明のため、①令和2年分確定申告書の写しと②売上高の減少が証明できる書類(例:月次試算表、売上帳簿など)を添付してください。

入学料免除のしおり

東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構事務部
学生支援事務局

○入学料免除制度とは

学生の申請に基づき申請者の家計状況及び学業成績をもとに大学で選考のうえ、入学料の全額又は半額を免除する制度です。書類の不備により審査が滞る事例が多いので、充分確認のうえ提出してください。

新型コロナウイルスの影響があった方へ

新型コロナウイルスで昨年度より家計支持者の収入が減少している方は下がった後の収入で金額を算定します。新型コロナウイルスの影響で家計支持者の収入が減少している学生は授業料免除申請書に必ずその旨記載し、直近 3 か月分の給与明細のコピー等を提出願います。家計支持者等がコロナの影響で公的支援(持続化給付金など)を受けた方は書類のコピーを提出してください。自営業を営んでいる方で新型コロナにより減収した方(公的支援を受けている世帯を含む)は併せて減収申立書(自営業用)及び減収が証明できる資料を提出してください。

【学部対象学生】

次の特別な事情により、納付が著しく困難であると認められる者

- a. 入学前1年以内において、学資を主として負担する者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- b. a. に準ずる場合で、学長が相当と認めた場合

○申請の期間等

- 申請を希望する者は、入学手続受付期間中に「入学料徴収猶予申請書:別紙様式 2」を必ず提出してください。
- 他の「入学料免除申請書」等の書類は、下記の申請期間に提出してください。

1.申請書類の受付

対象	期間 (2021 年)
学部新入生	4 月 5 日(月)～21 日(水)

4 月 21 日(水) 必着で次ページ住所まで必ず記録の残る方法で送ってください。

・上記期間後に新型コロナウイルスの経済的影響があった学生は相談の上(7 月 16 日まで)、提出が許可されましたら 2021 年 7 月 30 日(金)まで申請を受け付けます。詳細は大学ホームページを確認願います。

・国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者等を支援対象として実施する公的支援の受給証明書(持続化給付金等)がある者、又は事由発生後の直近 3 か月分の所得を 4 倍したものが前年度又は前々年度の所得と比較し1/2以下となっている者は 8 月 31 日まで随時申請を受け付けます。

朱書きで「入学料免除書類在中」と記載願います。

2. 提出先: 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学学生支援事務室

学生支援総括係宛

提出された書類は一切返却しません。

○選考結果の告知

許可・不許可の結果を個別にメールいたします。結果を送付した旨を全学メールで連絡しますので、指示に従ってください。尚、許可・不許可の決定通知は、8月上旬の見込みです。

○免除されなかった場合の納付について

免除不許可者・半額免除許可者は、支払うべき入学料を速やかに納付して下さい。

(口座振替についての問い合わせ先→財務企画課収入管理係:03-5803-5048)

入学料を所定の期間内(入学料免除の選考結果を告知した日から起算して 14 日以内)に納付しなかった者で、督促を受け、なおかつ怠る者については、学則の規定に基づき除籍が命ぜられます。

○免除されなかった場合の入学料の徴収猶予について

全額免除許可以外の者で、経済的理由もしくは特別な事情で、前記の納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる者については、大学が定めた期限まで(8月31日)納付を猶予する制度があります。免除制度と同様に申請し、選考のうえ決定されます。

申請は、入学料免除の選考結果を告知した日から起算して 14 日以内に行わなければなりません。詳細は、学生支援事務室に問い合わせてください。

○提出書類

書類に不備がある場合は、選考・審査の対象とならないので十分注意してください。

注意事項:

1. 個人番号(マイナンバー)表記がある書類は受け取ることが出来ません。
住民票等は個人番号(マイナンバー)が記載されていないものを取得した上で提出してください。
2. 各書類の記入にあたっては、「記入要領」をよく読んでください。
3. 提出書類は黒塗り等、手を加えずに提出をして下さい。
4. 記入の際は黒か青のボールペンで記入してください。(消せるペンでの記入はしないでください)

【重要】お金の動きが不明確な場合及び虚偽の収入申請をした方は免除申請をお断りします。

特に日本に来て1年以内の留学生は注意してください。(口座に必ず入金しておいてください)

必ず提出する書類	
・入学料免除申請書[別紙様式 1]	・楷書で丁寧に記入してください。特にメールアドレスは確実に連絡がとれるものを記入してください ・保証人の欄は、入学時の保証人または社会人(国籍は問わない)に記入を依頼してください(学生は保証人として認められません) ※様式 2 は入学手続申請時に提出しているものですので、再提出は必要ありません。
※(入学料徴収猶予申請書[別紙様式 2])	
・家庭調書	申請者と生計を同じにしている家族全員を記入してください。 (配偶者がいる方は、配偶者の記入をお願いします)
・収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書	記入要領を要参照してください

・住民票(発行後 3 ヶ月以内)	・本人及び生計を同じにする世帯全員のもの ・独立生計を申請する方は保護者の世帯の住民票 ・その際、住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出してください。
【要注意】 ・所得に関する証明書※ (「住民票」に記載されている者のうち、就学者及び就学前児童を除く) ※課税証明書は市区町村役場(所)で入手できます。	●同居家族の全ての源泉徴収票+課税(非課税)証明書 (就学者でも収入がある場合はご提出ください) または、 ●家族全員の確定申告書(控)(第 1 表及び第 2 表)のコピー ※どの証明書も最新のものをお持ちください 留学生で上記書類が提出できない場合は下記を提出してください ・「給与明細書」等所得額を確認できるもののコピー ・全ての預金通帳のコピー(名前の面もきちんとコピーしてください) ・本国からの送金(額)を証明できる書類のコピー ・奨学金を証明する書類のコピー

※源泉徴収票を提出される方は併せて必ず課税証明書もご提出ください。

※情報は全て、2021 年 4 月 1 日現在で記入してください

該当者が提出する書類	
・独立生計申立書	該当する学生のみ※「注意事項」(P4 の 1.)参照。留学生は必ず提出。
・在学証明書	家族に高校生以上の就学者が国内にいる場合
・授業料免除等状況証明書	日本の国立学校に在学する家族がいる場合

本人もしくは家族が次の事項に該当する場合の証明書類※各書類は最新版を提出			
該当事項		証明書類	発行先
所得関係	家族が経営する会社等で給与と収入がある場合	●「源泉徴収票」+「課税(非課税)証明書」または ●確定申告書(控)(第 1 表及び第 2 表)のコピー	勤務先 / 市区町村役場(所) / 税務署等
	パート、アルバイトによる給与と所得がある場合	●「源泉徴収票」+「課税(非課税)証明書」または ●確定申告書(控)(第 1 表及び第 2 表)のコピー	同上
	過去半年の間に就職した者	●最新の「源泉徴収票」または ●直近 3 ヶ月の給与明細書のコピー	勤務先
	過去半年の間に退職した場合(予定を含む)	●退職証明書 および ●退職金支払証明書	同上
	雇用保険(失業等)給付金を受給されている場合	●雇用保険受給資格者票のコピー および ●給付額を証明できる書類のコピー	公共職業安定所(ハローワーク)
	年金、恩給を受給(予定を含む)している場合	「年金支給通知書、改定通知書」など支給額がわかるもの	日本年金機構
	商業、農業、アパート経営により所得がある場合	確定申告書(控)(第 1 表及び第 2 表)のコピー	税務署等
	給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある場合	同上	同上
	生活保護を受けている場合	生活保護受給証	社会福祉事務所
	過去半年の間に、保険金等の臨時所得がある場合	臨時所得の額を証明できる書類(保険金支払証明書等)	勤務先、保険会社等
	転作奨励金を交付された場合	転作奨励金交付証明書等	市区町村役場(所)

家計支持者や学資負担者が死亡した場合(申請前1年以内)	●戸籍謄本 および ●退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類	市区町村役場(所) 勤務先等
母子・父子家庭である場合	戸籍謄本	市区町村役場(所)
障害者がいる場合	身体障害者手帳のコピー、又は被爆者手帳(傷害を有する場合)のコピー	本人所持
長期療養者(申請時現在6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者)がいる場合	●「医師の診断書」および ●「療養費の領収書」 ●社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類 ●ダウンロードした「明細表」への記入	病院等医療機関
主たる家計支持者が別居している場合(単身赴任等)	●別居している家計支持者が支出している住居費や光熱水費等の額を証明できる書類 ●ダウンロードした「明細表」への記入	本人保管
火災、風水害、盗難等の被害を受けた場合	●罹災証明書 または ●被災証明書 等被害の状況がわかるもの	消防署、警察署 市区町村役場(所)

○免除申請にかかる家計評価の試算表について

1. 入学料免除の申請にあたり、申請書を提出する前に、申請者本人にかかる家計状況を別添「試算表」により自己評価してください。提出は必要ありません。
2. 家計評価額(③－④)がマイナスの数値にならないと免除の対象となりません。
3. あくまで、簡易試算表ですのでこの結果が必ずしも判定結果と一致するわけではありません。参考程度に留めておいて下さい。

○留意事項

1. 「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の3つの条件が全て満たされていないと認められません。
 - a. 父母等と別居していること(住民票で確認します)
 - b. 所得税法上、父母等の扶養親族でないこと(保証人の所得証明書等の「扶養」欄で確認しますので、上記所得に関する証明書の提出をお願いします)
 - c. 本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者(本人の所得証明書等で確認します)

※独立した生計を営むだけの収入(見込み)が必要です。
 ※親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。
 ※私費外国人留学生に関しては、原則として独立生計者と推定しますので、本国から仕送りを受けていても独立生計申立書を提出してください。

【所得を証明する書類について】

市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください。

2. 家計支持者が職を辞した等の理由により当該年度の収入が大幅に減少する場合には、次の書類の提出をもって代えることができます。
 - ・前職の退職証明書
 - ・現在の給与支払証明書(アルバイト先がある場合)
 - ・預金通帳の写(アルバイト先がない場合)
 - ・雇用保険受給資格者票の写等給付額のわかるもの(雇用保険を受給している場合)

3. 提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、免除の許可を取り消すこととなります。

○お問い合わせ先

東京医科歯科大学・学生支援事務室 [5号館3階]

メール: kousei.adm@ml.tmd.ac.jp

申請書類はていねいに、はつきりと記載すること。

記入要領(入学科免除)

入学科免除申請書 [別紙様式 1]

1. 「氏名・住所」欄は、申請者本人及び保証人本人が、それぞれ自署してください。
2. 「申請理由」欄には、4 月 1 日の状況で、申請に至った理由、家庭調書で記載できない事情等を詳細に記入してください。
3. 「主たる家計支持者…」欄は、主たる家計支持者が無職又は失職中の場合の理由と、それに至った年月、現在の生活費の出所を記載してください。
4. 「電話番号」欄は、判定上緊急に連絡することがあります。確実に連絡が取れる番号、メールアドレス(結果送付用)を読みやすい文字ではっきりと記載してください。

入学科徴収猶予申請書 [別紙様式 2] 入学手続き期間に提出

「氏名・住所」欄は、申請者本人及び保証人本人が、それぞれ自署してください。

家庭調書

1. 「大学記入欄」には記入しないで下さい。
2. 「留年・休学歴」欄
 - ・申請時以前(過去)において、留年もしくは休学の事実を記入してください。
 - ・大学院生は、学部時代の留年等の記入の必要はありません。
3. 「該当学生における独立生計者の認定」欄

「入学科免除のしおり」4頁の留意事項を参照して、ご自分が該当するかしなが記入下さい。
4. 「家族」欄
 - ・生計を同じにする家族を全て記入してください。(独立生計希望者は本人欄のみ記入)
 - ・父又は母が、死亡又は生別れの場合は、氏名を括弧()でくり、「特別控除」欄の「母子・父子世帯」の事項に、その年月日を記入してください。
5. 「就学者」欄
 - ・4 月 1 日現在の就学者について記入してください。入学予定者がいる場合には、合格通知書などにより確認をいたしますが、入学後 在学証明書の発行を進学校へ依頼してください。
 - ・「就学者」とは、生計を同じにする家族のうち、次の学校に在学する者をいいます。
→小学校、中学校、高等学校、大学、大学院(専攻科を含む)、盲学校、ろう学校、養護学校、教諭養成所、専修学校(一般課程を除く。)
 - ・「専修学校」に在学する場合は、学校の正式名称を記入し、所在都道府県名を括弧()書きしてください。
 - ・「各種学校生・予備校生・浪人」及び、「防衛大学校・水産大学校等の〇〇大学校」、「インターナショナル・スクール」に在学する者、「大学の研究生・科目等履修生等」は就学者ではないので、「家族」欄のみに氏名等を記入して下さい。
 - ・兄弟姉妹(小・中学生を除く)又は配偶者が、前年度から国立学校に在学している場合は、「授業料免除等証明書」により、授業料免除の有無を記入してください。
 - ・前期・後期とも授業料免除を受けていない場合は、「授業料年額」欄は空欄としてください。
 - ・なお、兄弟姉妹又は配偶者が本学(東京医科歯科大学)に在学している場合は、「在学学校(学年)」欄に学部(研究科)名も記入してください。
6. 「特別控除」欄

○「母子・父子世帯」: 次のうちどれかに該当する世帯をいいます。

 - a. 母又は父と子女の世帯
 - b. 母又は父と子女及び 60 歳以上で経済力のない祖父母の世帯
 - c. 子どものみの世帯

- d. 子女及び60歳以上の祖父母の世帯
- e. 配偶者のいない兄弟と子女の世帯
- f. 配偶者のいない兄弟と及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯

※18歳以上の兄弟姉妹でも、就学又は長期療養・身体障害等で経済力のない者は、18歳未満とみなす。

・「経済力のない祖父母」とは、前年の所得金額が50万円以下の者をいいます。

・「祖父母」又は「兄弟」には、それぞれ一方だけの場合も含まれます。

○「障害者等のいる世帯」: 家族の中で次に該当する者がいる世帯をいいます。

- a. 身体障害者福祉法に基づき、「身体障害者手帳」の交付を受けている者又はこれに準ずる者
- b. 公害疾病の認定を受けた者で、かつ当該公害による身体上の傷害がある者
- c. 原爆被爆者で、身体の機能に障害がある者
- d. 精神上の傷害により、事理を弁識する能力を欠く常況にある者もしくは知的障害のある者と判定される者
- e. 常に就床を要し、複雑な介護を要する者

※上記b～eに該当する場合は、詳細な状況を「入学料免除申請書[別紙様式1]」の「申請理由」欄に記載してください。

○「長期療養者のいる世帯」: 家族内で申請時現在において、6ヶ月以上にわたり療養中又は治療を必要と認められる者がいる世帯をいいます。

療養費は、次に該当する費用とします。ただし、健康保険等から補填された額を除いてください。

- a. 医師又は歯科医師の治療を受けて支払う診療代又は治療費
- b. 病院等へ入院するため支出する費用(入院患者の食費・特別室料金・衣服代等を除く。)
- c. あんま師、鍼灸師、柔道整復師等の治療を受けるため支出する費用
- d. 看護人に対して支払う費用(賄費を含む。)
- e. 治療又は療養のため支出する医薬品費
- f. 病院等へ通院するために支出する交通費(必要不可欠と認められるものに限り。)
- g. 介護保険法により「要介護認定、要支援認定」を受けた者が、介護サービスを利用した場合にかかる費用の自己負担金10%分。

○「主たる家計支持者が別居の世帯」: 家計支持者が単身赴任等による別居のため特別に支出している経費がある世帯をいいます。

特別に支出している経費とは、住居費、光熱・水道費等の実費に限ります。

※領収書等は計算しやすいようにまとめて貼付し、同封の「明細表(長期療養者・家計支持者別居)」に内訳を記載してください。

○「火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯」とは、申請の前年から申請時までの間において被害を受け、これらの被害により経済的支出が増大し又は収入が減少して、将来長期(2年以上)にわたり著しく困窮な状況に置かれると認められる世帯をいいます。

※被害額は、次により算定してください。

- ア. 日常生活を営むために必要な家財等に被害を受けた場合—最低限度の衣料、家具の購入費等、修理費用
- イ. 農地、店舗等生産手段に被害を受けた場合—長期にわたって収入減を予想される年間金額
- ウ. 被害を受けたことにより所得税の雑損控除を受けた場合は、その雑損控除の額。

収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書

1. この調書には、すべての生計を同じにする家族を記入してください。
2. 収入がない者についても「氏名、年齢、現在の職業」欄には漏れなく記入し、収入額の欄は合計欄に「0」と記入してください。
3. 「現在の職業」欄には、会社員・小学校教員・市役所職員・農協職員・漁業・○○製造業等具体的に記入してください。職に就いていない場合も、主婦・家事手伝い・大学生・高校生等と具体的に記入してください。

4. 「給与所得」欄

・「給与所得」とは、俸給・給料・賃金・役員報酬・歳費・賞与・年金・恩給及びこれらの性質を有する給与（生活保護扶助料、失業給付金、自営業の専従者給与、傷病手当金等を含む。）をいいます。

※記入の際は「支給額合計」「給与収入」「総支給額」など、**控除されていない金額**にして下さい。

区 分	金 額（単位：千円、千円未満切り捨て）
俸給・給料・賃金、 役員報酬	前年1月から12月までの収入金額を記入してください。 「源泉徴収票」の「収入金額」欄の金額。
年金、扶助料 失業給付金	前年の受給年額
専従者給与	前年分所得税の確定申告書B第二表の「事業専従者に関する事項」の金額

※「入学料免除のしおり」に記載の、「所得に関する証明書」を必ず提出してください。

・「給与所得以外の所得」とは、商・工・林・漁業及び農業等所得、雑所得、臨時所得が該当します。

ア. 商・工・林・漁業、農業所得の「額」は、次のとおりです。

区 分	金 額（単位：千円、千円未満切り捨て）
商・工・林・漁業	前年1月から12月までの収入金額（総売上げ高）から、売上品原価と営業経費の必要経費を差し引いた額を記入してください。 前年分所得税の確定申告書B第一表の「所得金額」欄の①～⑤の金額の合計額。
農 業	前年1月から12月までの収入金額（総粗収入）から、肥料・種苗・家畜の肥料・動力機の燃料等（過去1年間の収入を得るために実際に消費したもの）の購入費を差し引いた額を記入してください。 前年の確定申告書B第一表の「所得金額」欄の①～⑤の金額の合計額。

イ. 「その他の職業」とは、給与所得がある職業及び商・工・林・漁業、農業所得以外の職業で、開業医、弁護士、著述業、公認会計士、外交員、税理士、大工、左官等の職業をいいます。

ウ. 「雑所得」とは、家賃、地代、利子、配当、内職、親戚等からの援助等の収入をいいます。収入の額は、前年 1 年間（1 月から 12 月まで）の額を記入してください。

エ. 「臨時所得」とは、退職（一時）金、保険金、資産譲渡所得、山林所得等が該当します。

「額」は、収入金額から公租公課（税金、負担金）等の経費を差し引いた額を記入してください。

また、収入の額は、入学料免除申請前 6 ヶ月に、実際に支払いを受けた額を記入してください。

独立生計申立書

1. 本様式は、日本人該当学生及び私費外国人留学生を対象としています。
2. 独立生計の対象となる者は、本様式に記載してある要件を全て満たしており、かつ、確認できる証明書類の提出が必要です。
3. 「収入」については、生活していくうえで収入が0（ゼロ）円とは考えられないので、現状をありのままを記入してください。金額は、1ヶ月の平均収入額を概算で記入してください。

授業料免除等証明書

1. 国立の学校に在学する家族がいる場合に必要です。